

## 食事委員の取組み



ホームでは、ご入居者の皆さんがご自宅で食事されていた頃と変わらない食事をして頂けることを目指しています。ご家庭では自分で調理をされたり、忙しい時にはお惣菜を買ってきて食事をされたりしていたはずですが。一般家庭での食事と変わらずホームでも、カロリー、塩分、タンパク質が…などといった厳しいことは行っていません。しかし、どこのご家庭でもされているように、なるべく多くの食材を使いバランスの良い食事になるよう心がけています。ご自分の箸でほぐし、ご自分の手で皮を剥き、ご自分の歯で噛み砕き、歯と舌で食感が楽しめる、そんなお食事をお出ししたいと思います。当たり前のことですが、目で見て、美味しそうな匂いを嗅ぎ、手と歯と舌を使って食べて頂きたいと思います。飲み込みが難しい方や歯に不具合がある方には、ソフト食をお出ししています。ソフト食では、噛む必要がありません。それだけに、本当にソフト食が必要かを見極め、出来るだけ普通の食事をして頂くことを目指しています。食事は楽しいものです。ご家庭ではご家族と笑い合いながら楽しい時間にされていたことと思います。ホームでは、ご入居の皆さんが家族です。みんなで賑やかに楽しい時間にしたいと思います。



今日はお誕生会  
みんなでちらし寿  
司を作りました



みんなで作って  
みんなで食べる  
楽しくて  
自然に箸が  
進みます

## 職員インタビュー

### こまばのこの人



青木 秀巨 (あおき ひでみ)

相撲部屋で働いていた経歴を持つ  
平成27年10月派遣職員として入職  
平成28年5月からは直接雇用



#### ○ 介護を始めたきっかけは？

僕のおふくろが介護が必要な状態になっている時に、僕も腸閉塞で入院しちゃったんです。その時に病院ですごく良い介護士さんに出会って、その介護士さんにおふくろの事とか相談しているうちに「『介護』っていう仕事があるんだなあ」って思ったのがきっかけです。

#### ○ それで介護の世界に？

そうです。その介護士さんが派遣会社を紹介してくれて。でも、最初他区の特養で働いたんですけど、時間に追われて

## 入浴委員の取組み



グループホームこまばでは一般的な家庭で使用している浴槽を使い入浴サービスを提供しています。入居者の皆様お一人おひとりが今までそれぞれのご家庭で続けてこられた生活習慣の一つである「お風呂」を、グループホームでも継続して行って行けるよう環境を整えたり、マニュアルを整備するのが、入浴担当の仕事の一つです。また、菖蒲湯や柚子湯など、季節に応じた行事浴を企画し、入居者の皆様に楽しんで頂いています。

長湯が好きな方、お風呂で歌を歌うのが好きな方、お風呂上がりにビールを楽しまれる方など、お風呂の楽しみ方は人それぞれです。

入居者の皆様にと  
っての「お風呂」が  
より充実したもの  
になるようこれからも  
取り組んでいきます。



## お知らせ

### 敬老会

9月18日(日) 12:00~13:00

ご家族の皆様とご一緒に  
ご長寿をお祝いしましょう。



### 愛隣会チャリティバザー

10月29日(土)10:00~14:00

バザーの献品にご協力お願いします。  
皆様のお越しをお待ちしています。



動くんですね。お風呂も流れ作業で、利用者さんが「私は終わりだ。動物みたいに扱われて」と言っていて、介護業界は初めてだったから愕然としました。「これが介護なの？」と。「ここにおふくろは入れられないな」と感じ、派遣会社に変えてもらうように頼んだんです。次の事業所もこんなだったら、この業界自体を辞めようと思ってたんですよ。

#### ○ 「グループホームこまば」に来てどうですか？

ご利用者と一緒に掃除したり、買い物したり、食事を作ったりして…自立を促す介護をして、「これが利用者本位の本当の介護だなあ」と思えました。ご利用者が動くのを待たたりするのは勉強になります。家でもおふくろにそうしてやればいいんだなあ。

#### ○ 5月からこまばの職員として働いています。抱負があれば

認知症基礎研修でも学んだけど、「周辺症状があっても生活習慣を大事にして、出来る事を行っていく」って事を実践していきたいと思っています。

